

学習指導要領（図画工作）のまとめ （表記注〔 〕内は〔1・2学年／3・4学年／5・6学年〕）

目標	表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活の中の形や色などと豊かに関わる <b>資質・能力</b> を次の通り育成することを目指す。		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
各学年の目標	造形的な視点について理解し、創造的につくったり表したりできる。	創造的に発想や構想をしたり、見方や感じ方を深めたりできる。	感性を育み、楽しく豊かな生活を創造する態度を養い、豊かな情操を培う。
各学年の内容	<b>知識</b> 自分の感覚や行為を通して造形的な視点に <b>〔気付く／分かる／理解する〕</b> 。 <b>技能</b> 表し方などを工夫して創造的につくったり表したりできる。	<b>発想構想</b> 造形的な <b>〔面白さや楽しさ／よさや面白さ／よさや美しさ〕</b> 、表したいこと、表し方について考え、 <b>〔楽しく／豊かに／創造的に〕</b> 発想や構想する。 <b>鑑賞</b> <b>〔身の回りに／身近に／親しみの〕</b> ある作品から見方や考え方を <b>〔広げ／広げ／深め〕</b> たりする。	<b>〔楽しく／進んで／主体的に〕</b> 活動に取り組み、つくり出す喜びを味わい、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
	<b>技能</b> A 表現－ア 造形遊び 材料や用具 <b>〔に慣れる／を適切に扱う／を活用する〕</b> とともに <b>〔並べたりつないだり積んだりして／組み合わせたり切ったりつないだり形を変えたりして／ 〕</b> 、 <b>〔手や体全体の感覚を働かせ／手や体全体を十分に働かせ／経験や技能を総合的に生かしたり方法などを組み合わせたりし〕</b> て活動を工夫してつくる。	<b>発想構想</b> A 表現－ア 造形遊び <b>〔材料の形や色／材料や場所／材料や場所空間の特徴〕</b> を基に活動を思い付き、 <b>〔感覚や気持ちを活かし／新しい形や色などを思い付き／構成したり周囲の様子を考え合わせたりして〕</b> どのように活動するか考える。	B 鑑賞 <b>〔身の回りの／身近にある／親しみのある〕</b> 作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品や <b>〔身近な材料／身近な美術作品制作の過程／我が国や諸外国の美術作品、生活の中の造形〕</b> などの造形的な <b>〔面白さや楽しさ、表したいこと、表し方／よさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方／よさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化〕</b> を感じ取ったり考えたりして見方や考え方を <b>〔広げ／広げ／深め〕</b> る。
共通事項	ア形や色などに <b>〔気付く／分かる／理解する〕</b> 。 イ形や色 <b>〔など／などの感じ／などの造形的な特徴〕</b> を基にイメージを持つ。		

注) 表にまとめるにあたり、言い換えや省略を行った部分があります。正しい表記は指導要領および図画工作指導要領解説をご確認ください。